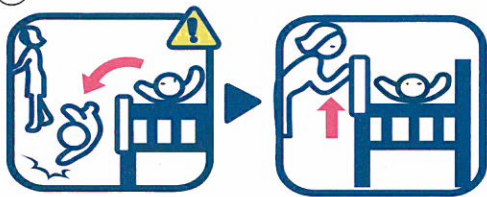


- ① 前枠が開閉式やスライド式の乳幼児用ベッドは、前枠を下げたまま目を離すと、乳幼児が転落する危険があります。使用を終えたらすぐに、前枠を所定の位置に戻して下さい。
- ② 床板の位置を調整できるベッドは、乳幼児がつかまり立ちができるようになったら(早ければ生後5ヶ月から)、床板を最下段に置いて使用して下さい(床板・キャスターを外して、サークルとして使用する乳幼児用ベッドもあります。)

①



転落する危険があります

前枠を上げましょう

②

つかまり立ちした後  
(概ね 5ヶ月以上)



転落する危険があります

床板を下げましょう

- ③ 乳幼児用ベッドは、生後24ヶ月以内の乳幼児が使用するものです。
- ④ 乳幼児がつかまり立ちできるようになったら(早ければ生後5ヶ月から)、足がかりとなる物をベッドの中に入れて下さい。
- ⑤ ベッドの支柱に、乳幼児の衣服のひも等が引っ掛かることがないように、注意して下さい。
- ⑥ 止め金具やねじ等を点検し、しっかりと締めつけた状態で使用して下さい。
- ⑦ マットレスや敷布団等は、本体との間にすき間があると危険ですので、必ず、すき間のないものを使用して下さい。
- ⑧ マットレスや敷布団等を使用する際は、乳幼児が容易に枠を乗り越えて落下する高さとならないように、注意して下さい。

乳幼児用ベッドは、「消費生活用製品安全法」の指定品目であり、安全基準を満たした製品には、PSCマーク  が貼られています。